

# 研究実施のお知らせ

2023 年 8 月 1 日 ver.1.0

## 研究課題名

医療におけるインシデント報告分析

## 研究の対象となる方

2017 年 4 月から 2033 年 3 月までの間に、島根大学医学部附属病院で報告されたインシデントレポート。

## 研究の目的・意義

インシデントレポートとは、医療現場において、患者さんに対して誤った医療行為を実施しようとしてしまったり、医療ミスにつながりかねない出来事が発生してしまったりした際に、詳細な発生経緯について記載報告されるもので、病院情報システムの中でシステム化されています。病院情報システムには、医師・看護師などが記載したカルテ、看護記録、検査記録、インシデントレポートなどを保存しています。これらの中で、インシデント報告システムで報告されたレポートから情報を抽出し、インシデントに関するパターンの洗い出し、あるいは可視化し、改善に向けて取り組むべき課題を抽出します。

## 研究の方法

インシデント報告システムで報告された事例において研究者が事例を分類、氏名、患者 ID を削除し、個人の識別ができないようにして集約したデータ(発生場所、関連診療科などの基本項目、発生場面、事例の内容等)を解析し、課題を抽出します。頻度の高い事象や重大な事象に対し、発生予防策、発生後の対応策等の改善策を検討し、その効果を測定します。これは探索的研究であり、事前に仮説を特定することなく、得られたデータの中から何らかの規則的な関係や新たな仮説を帰納的に見出すものである。解析方法は改善によるインシデント数の減少や発生率の減少等の変化を指標とします。

収集したデータは、島根大学医学部附属病院医療安全管理部内の外部から容易にアクセスできない PC に保管します。PC にはセキュリティを設定し、パスワードで利用可能な研究者を制限します。外部への持ち出しは行いません。研究対象者リストの作成は行いません。

## 研究の期間

2023年12月7日～2035年3月

## 研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

## 研究組織

この研究は次の機関が行います。

研究責任者：

島根大学医学部附属病院医療安全管理部 深見 達弥

## 情報の利用停止

この研究で集める情報は、研究を始める前から既に誰のものか識別できないようになっています。そのため、ご自身の情報をこの研究に利用してほしくないといった申し出に対してはご要望に沿うことはできませんのでご了承ください。

## 相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：深見達弥

島根大学医学部附属病院医療安全管理部

〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1

電話 0853-20-2066 FAX 0853-20-2405